

ワイヤグリップの取り付け方法と取り付け基準



正しい方法



誤った方法



誤った方法

ロープ径 (mm)	グリップサイズ (鍛造製)	取付個数		※取付間隔 (cm)	締付けトルク N・m	
		6×19	6×24・6×37		6×19	6×24・6×37
6	F6	5	4	4	5	4
8	F8	5	4	5	10	8
9	F10	5	4	6	14	12
10	F10	5	4	7	19	16
12	F12	5	4	8	29	24
14	F14	5	4	9	46	37
16	F16	5	4	10	63	52
18	F18	7	5	12	81	67
20	F20-22	7	5	16	100	82
22	F20-22	7	5	14	121	101
24	F24-25	7	5	16	143	119
26	F26-28	7	5	17	165	137
28	F26-28	7	5	18	196	163
30	F30-32	8	6	20	224	188
32	F30-32	8	6	21	270	225
36	F33-38	9	7	23	313	261
40	F40-45	9	7	26	359	299
44	F40-45	9	7	29	418	348
48	F47-50	10	8	31	477	397
53	F52-54	—	10	35	—	451
60	F56-60	—	10	39	—	539

- (注)
- 6mm、8mmはJIS B 2809:2018。それ以外は送電線建設技術研究会発行「送電線工事用索道教本」に準拠。
 - ワイヤグリップのゆるみを防ぐため、取り付け後、ロープに張力を与えた状態で必ず増し締めを行ってください。
 - 上表※取付間隔は参考値とし、実際の使用にあたっては使用するワイヤロープのよりピッチ(1ピッチの長さ)に従い取付間隔を決定してください。
 - 繊維芯入り(FC)平行撚りロープは6×19と同様とし、ロープ芯入り(IWRC)平行撚りロープは、6×19の取付個数より1個増やした数を使用してください。